

指定管理業務評価結果書

1 施設の名称等

(1) 公の施設の名称	倉敷市玉島障がい者支援センター
(2) 指定管理者	所在地 倉敷市笹沖 180 番地 名称 社会福祉法人 倉敷市総合福祉事業団 代表者 理事長 山崎 要
(3) 公の施設の所管部署	社会福祉部 障がい福祉課
(4) 評価対象期間	令和 2 年 4 月 1 日から令和 3 年 3 月 31 日まで

2 総合評価結果

(1) 市の評価	今年度は、「コロナ禍での施設運営について」を重視して評価した。 イベントの中止や施設の利用制限等もあり、前年度と比較して利用者数は減少しているが、利用者のために新型コロナウイルス感染症対策を施した上で可能な限りイベントを継続し、また新規イベントを企画・実施も行った。 利用者へのマスク着用の徹底の呼びかけ・検温実施や、定期的な館内の換気・消毒など、感染症対策を十分に施した上で施設運営を行ったことは評価できる。	総合評価
		S
(2) 指定管理者の自己評価	<ul style="list-style-type: none"> 障がい者・児や難病の方、またその家族が地域で生活するにあたり、抱えている課題や不安などについて相談を受け、解決に向けて、面接、電話、訪問、同行等により支援を行った。地域に根ざした障がい者支援センターとして、他機関と連携しながら、情報の収集と共有、地域課題の把握に努めた。 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、はばたきふれあい祭り等 3 密を避けられない行事を中止したが、新たに小規模の代替行事を開催するほか、各種教室の定員を削減して開催するなど可能な限り実施に努めた。 支援力の向上を図るため、派遣研修、オンラインを使用した研修会に積極的に参加した。また、相談支援の質の向上のため基幹型センターの O J T を受け入れた。 	

(3) アンケート結果の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・管理運営に係る事業内容や職員の対応について、95%以上の利用者から、満足又はほぼ満足の回答が得られた。 ・アンケート結果については別紙のとおり。
----------------	--

3 施設の利用状況

(1) 利用実績		今年度	前年度	特記事項（前年比）	
	施設利用者	8,779 人	13,486 人	65%	
	相談支援	面接相談	3,751 件	3,867 件	97%
		電話相談	1,558 件	2,817 件	55%
		家庭訪問	536 件	516 件	104%
ケース調整会議	136 件	128 件	106%		
(2) 事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> (1) 日常生活支援 (2) 在宅福祉サービスの利用援助 (3) 相談・情報提供 (4) 特定相談支援事業及び障害児相談支援事業 (5) 地域交流・啓発活動 (6) 障がい者及び家族等の地域生活の支援 				

4 収支

(1) 収入 (指定管理者の収入)	総額 35,624 千円	
	市からの指定管理料（委託料）	33,979 千円
	利用料金	1,602 千円
	その他の収入	43 千円
(2) 支出 (指定管理者の支出)	総額 35,303 千円	
	主な支出 人件費	25,395 千円
	光熱水費	1,654 千円
	修繕料	297 千円
	消耗品費	460 千円
	施設管理委託費	910 千円
	その他経費	6,587 千円